

まちづくりの目標3

産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
3-①	中央商店街にぎわい促進事業	産業振興課	50
3-②	企業誘致・起業支援による地域経済活性化促進事業	産業振興課 産業振興課企業立地推進室	51
3-③	担い手への農地集積促進事業	農林水産課	52
3-④	優良農地確保対策事業	農林水産課	53
3-⑤	たかまつ農業ICT導入活用支援事業	農林水産課	54
3-⑥	卸売市場整備事業	市場管理課施設整備室	55
3-⑦	伝統的ものづくり支援事業	産業振興課 農林水産課	56
3-⑧	高松市文化芸術ホール改修事業	文化芸術振興課	57
3-⑨	史跡石清尾山古墳群保存・整備事業	文化財課	58
3-⑩	高松城跡整備事業	文化財課	59
3-⑪	障がい者スポーツ推進事業	障がい福祉課 スポーツ振興課	60
3-⑫	東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業	スポーツ振興課	61
3-⑬	全国高校総体（2022）開催準備事業（新規）	スポーツ振興課	62
3-⑭	新県立体育館建設環境整備事業	スポーツ振興課 都市計画課 道路管理課	63
3-⑮	屋島活性化推進事業	観光交流課観光エリア振興室	64
3-⑯	温泉をいかした塩江地域の観光振興事業	観光交流課観光エリア振興室	65
3-⑰	誘客促進事業	観光交流課	66
3-⑱	移住・定住促進事業	政策課移住・定住促進室	67
3-⑲	生涯活躍のまちづくり推進事業	政策課移住・定住促進室	68
3-⑳	政策コンテスト開催事業	政策課	69



3-①

中央商店街にぎわい促進事業

産業振興課

事業費(計画額)

1億6,028万円

概要

中央商店街のにぎわい向上や商業機能の強化を図るため、空き店舗の改装費を支援する空き店舗活用補助等を始め、商店街共同施設の新設・改修事業等に対する経費の一部助成や、南部3町商店街(常磐町、南新町、田町)活性化などを行います。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
空き店舗活用支援及び在り方検討 地域産業活性化促進支援の在り方 検討結果を踏まえた対応 中心市街地商店街活性化支援 商店街共同施設整備支援	中心市街地商店街活性化支援 商店街共同施設整備支援 空き店舗活用支援の在り方検討結果 を踏まえた対応 地域産業活性化促進支援の在り方 検討結果を踏まえた対応	継続実施

目標

目標項目	実績値(H30)	目標値(R4)
① 中央商店街の新規出店数	① 44 店舗	① 47 店舗
② カメラ計測による中央商店街の歩行者等通行量	② 89,897 人/日	② 97,721 人/日



商店街の風景



3 - ②
【特別重点】

企業誘致・起業支援による地域経済活性化促進事業

産業振興課
産業振興課企業立地推進室

事業費（計画額）
14億3,649万円

概要

本市経済の活性化や雇用の確保を図るため、企業誘致専門員や企業誘致助成制度等を活用し、企業情報の収集や発信に努め、更なる企業誘致を推進します。

また、高松市創業支援等事業計画に基づき、関係団体等の拡充と連携を図りながら、起業（創業）支援に取り組むとともに、創造支援センターを活用して、創造性に富む発想や独自性のある技術を活用した新規事業者等の支援を行います。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
企業誘致専門員による誘致活動等 企業誘致助成制度に基づく助成 創造支援センター管理運営 たかまつ創業サポートセンターの運営	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
企業誘致助成制度指定件数（平成21年度からの累計）	75件	115件



高松市創業支援等事業計画に基づく創業塾（左）と創業イベント（右）



3-③

担い手への農地集積促進事業

農林水産課

事業費（計画額）

9,146万円

概要

多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画における居住誘導区域外の生活環境の維持に資するため、農業振興地域内で実施する農地中間管理事業を活用して、認定農業者等の担い手への農地集積を促進し、農地利用の効率化を推進します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
農地集積専門員の配置 農地を貸し付ける農業者等への支援 農地を借り受ける農業者等への支援 認定農業者経営拡大支援 農地保全管理担い手支援	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
担い手への農地集積率	23.1%	30.4%



集落営農組織による麦の播種風景



3-④

優良農地確保対策事業

農林水産課

事業費(計画額)

580万円

概要

優良農地の確保対策を総合的に実施するため、立地適正化計画に基づく居住の誘導を図るとともに、誘導区域外における農用地区域への編入を行い、荒廃農地の解消・発生防止を一体的に推進します。

計画

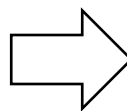
令和2年度	令和3年度	令和4年度
荒廃農地等利活用促進の取組 発生防止活動 70a 再生利用活動 70a 再生利用条件整備 10a	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値(H30)	目標値(R4)
① 荒廃農地の再生利用面積(平成21年度からの累計)	① 1,543a	① 2,050a
② 農用地区域への編入面積(平成30年度からの累計)	② 0.9ha	② 5.4ha



再生前



再生後

荒廃農地の再生によるオリーブの栽培



3-⑤

たかまつ農業ICT導入活用支援事業

農林水産課

事業費（計画額）

355万円

概要

本市における次世代の農業経営を総合的に支援するため、生産性を高め、収益力を強化するためのノウハウと技術を集約した農業ICT技術の導入や活用を促進します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
たかまつ農業ICT導入活用の支援	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
たかまつ農業ICT導入活用支援事業実施者数（平成30年度からの累計）	9人	15人



たかまつ農業 ICT マッチング交流会

3-⑥

卸売市場整備事業

市場管理課施設整備室

事業費（計画額）

18億5,480万円

概要

流通拠点施設としての卸売市場の機能強化を図るため、青果棟を今後の流通事情等を考慮した施設として整備します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
青果棟 土木防災等対策工事 施設実施設計	青果棟 施設実施設計	青果棟 施設整備工事

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
卸売市場整備進捗率（青果棟） （令和6年度整備完了予定）	6% （基本設計着手）	66%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%、その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



卸売市場の整備イメージ



3-7

伝統的ものづくり支援事業

産業振興課
農林水産課

事業費（計画額）
1億3,693万円

概要

盆栽・漆器・石製品を始めとする、本市伝統的ものづくり産業を振興するため、高松市伝統的ものづくり振興条例の基本理念に基づき、伝統的ものづくり産業の普及啓発・販路拡大や、次世代への担い手の確保・養成を図り、特産品の育成・振興とブランド化の推進及び地場産業の活性化を推進します。

また、「高松盆栽」のブランド力向上と盆栽産地の活性化のため、引き続き高松盆栽振興事業に取り組みます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
伝統的ものづくり振興審議会の開催 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室・学校巡回教室の開催 伝統的ものづくり産業の発展への支援 伝統的ものづくり振興事業への助成 たかまつ工芸ウィークの開催 高松盆栽振興 国内需要の拡大 輸出の拡大 産地基盤の強化 高松盆栽の郷づくり	継続実施	継続実施

目標

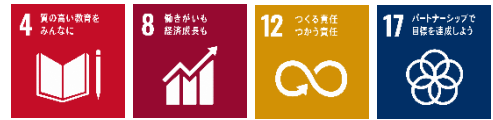
目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① 普及啓発事業等参加人数	① 599人	① 950人
② 販路開拓事業等来場者数	② 18,832人	② 22,400人



伝統的ものづくり学校巡回教室



高松盆栽の郷



3-③

高松市文化芸術ホール改修事業

文化芸術振興課

事業費（計画額）

未定

概要

平成16年5月に開館した高松市文化芸術ホールについて、耐震化及び老朽化した設備機器の更新のため、大規模改修工事を実施します。

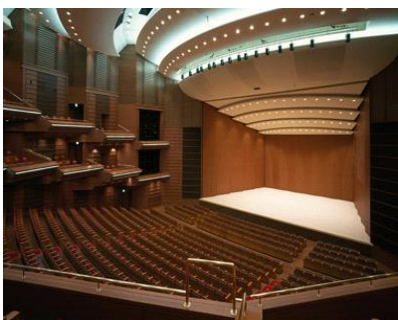
計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施設計	改修・設備更新工事準備等	改修・設備更新工事

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
文化芸術ホール改修進捗率 （令和5年度整備完了予定）	6% （基本設計着手）	58%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%、その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



大ホール



第1小ホール



第2小ホール

3-⑨

史跡石清尾山古墳群保存・整備事業

文化財課

事業費（計画額）

104万円

概要

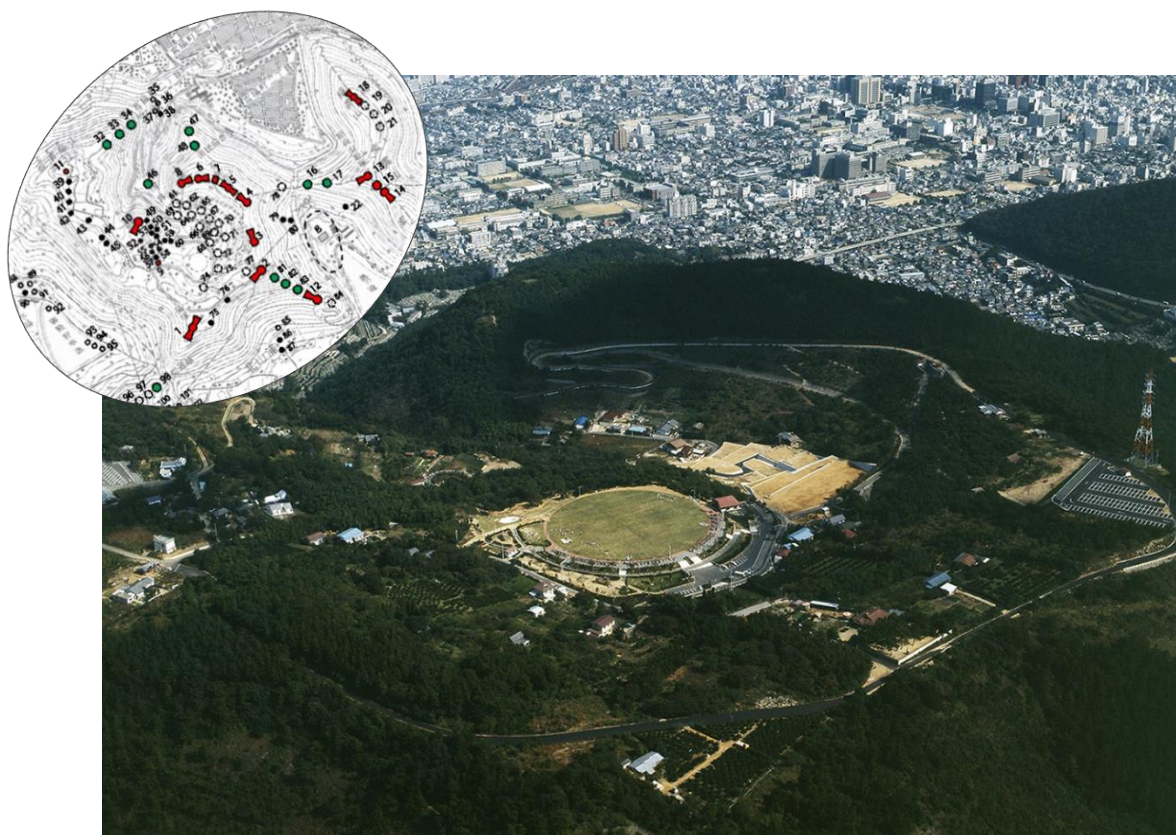
高松市内に存在する国指定の史跡で、数少ない積石塚古墳として全国的に知られている史跡石清尾山古墳群の歴史的文化的価値を向上させるため、調査研究及び適切な保存・整備を推進します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
保存活用計画策定 石清尾山古墳群調査整備会議の開催	保存活用計画を踏まえた対応 石清尾山古墳群調査整備会議の開催	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
見学者数（平成25年度からの累計）	1,030人	2,000人



上空から見た石清尾山古墳群



3-10

高松城跡整備事業

文化財課

事業費(計画額)

7億628万円

概要

日本の三大水城の一つであり、城下町高松の顔・シンボルとなる特徴的な城郭を後世まで守り伝えるため、史跡高松城跡保存整備基本計画に基づき、石垣や披雲閣など各施設の保存修理や桜御門の復元を行います。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
桜御門復元整備工事 披雲閣耐震補強工事 旭橋北側石垣測量 良櫓改修工事 保存活用計画策定に向けた検討 会議等の実施	桜御門復元整備工事 披雲閣耐震補強工事 保存活用計画策定 会議等の実施	仮設ヤード撤去工事 披雲閣耐震補強工事 会議等の実施

目標

目標項目	実績値 (H30)	目標値 (R4)
① 玉藻公園の年間入園者数	① 202,161人	① 250,000人
② 桜御門の復元進捗率	② 30%	② 100%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%、その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



桜御門復元整備イメージ